

臨床研究に関する情報公開について

岡山旭東病院では以下の通り、患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。
インフォームド・コンセントを実施しない場合において、「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する指針」に基づき、情報公開いたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。ご自身のデータについて、本研究への利用を望まれない場合には、担当責任者にご連絡ください。

西暦 2023 年 6 月 29 日作成

研究課題名	当院の慢性硬膜下血腫症例の在院日数短縮に向けた取り組みと報告
研究責任者	診療技術部 リハビリテーション課 井上 智美
研究期間	倫理委員会承認日 ~ 2023 年 7 月 31 日
既存試料・情報の収集期間	2021 年 1 月 1 日~2022 年 12 月 31 日
研究対象者	2021 年 1 月から 2022 年 12 月までに、当院に CSDH で入院された患者 90 例
研究の意義と目的	慢性硬膜下血腫の在院日数が長期化する因子として「高齢」「介護保険の利用」の影響が示唆されたため、介護保険を利用している症例に対して、入院前生活を他職種で共有しケアマネジャーや家族と早期に連携を図り在院日数短縮に向け取り組んだ結果を考察する。
研究の方法	当院にて 2021 年 1 月から 2022 年 9 月の間に CSDH で入院された 79 例を非介入群、2022 年 10 月から 12 月までの間に CSDH で入院された 11 例を介入群とし、在院日数・DPC II 期以内の退院について比較検討を行う。
提供する試料・情報	性別、年齢、在院日数、介護保険の利用の有無、ADL 能力(FIM)
個人情報の保護	個人情報は削除し、匿名化(どのデータが誰のものか分からなくすること)して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山旭東病院リハビリテーション課で保存し、電子情報はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他紙媒体の情報は施錠可能な保管庫で保管します。
試料・情報の利用の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の提とも利用を停止することができます。試料・情報の提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	公益財団法人 操風会 岡山旭東病院 情報提供責任者:診療技術部 リハビリテーション課 井上 智美 連絡先(電話番号) 086-276-3231(平日:9時~17時)